

# 第7回 川崎インターンシップ事業 実施報告

川崎商工会議所 地域産業部

## ■ 1. 本事業の目的

市内7大学・市内企業・川崎商工会議所が連携・協力して、市内7大学の学生に企業での「就労体験」を提供することで…

- ▶ ①次世代の“地域経済の担い手”となる人材を育成する。
- ▶ ②就労意識を醸成し、職業選択の一助となる専門知識の習得などを通じて勉学意欲の向上を目指す。



## ■ 2. 実施概要(1)

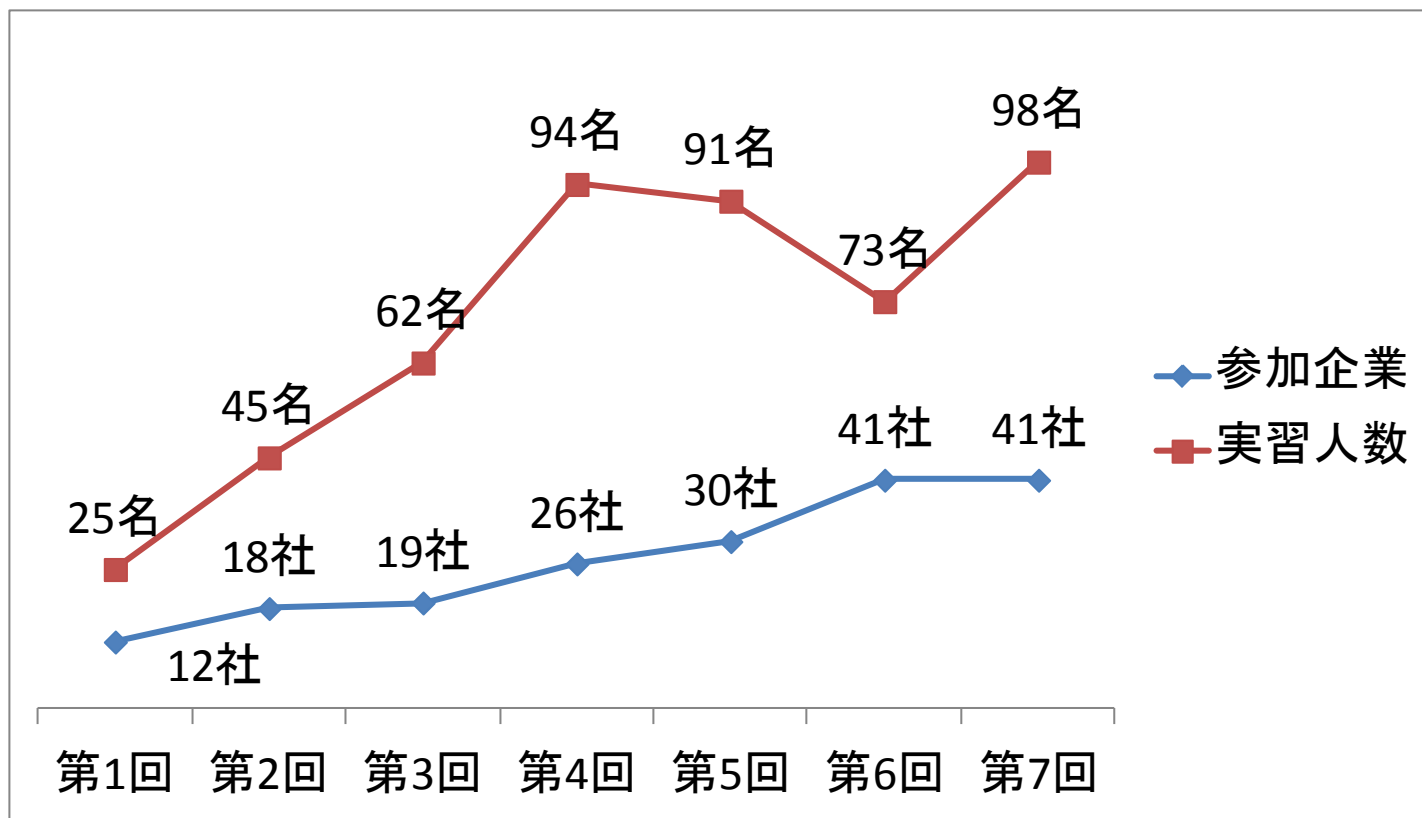
※50音順

### 受入企業(32社)

|    |                            |     |      |    |                  |     |      |
|----|----------------------------|-----|------|----|------------------|-----|------|
| 1  | (株)アーバン企画開発                | 4名  | 10日間 | 17 | ジェクト(株)          | 2名  | 10日間 |
| 2  | 映像のまち かわさき推進フォーラム          | 1名  | 5日間  | 18 | 税理士法人 誠和コンサルティング | 3名  | 5日間  |
| 3  | (有)エー企画                    | 4名  | 14日間 | 19 | 第一ハウジング(株)       | 2名  | 5日間  |
| 4  | (株)NTT東日本-神奈川              | 7名  | 4日間  | 20 | (株)タウンニュース社 川崎支社 | 1名  | 8日間  |
| 5  | (株)LR小川会計                  | 9名  | 5日間  | 21 | (株)タムラコーポレーション   | 1名  | 5日間  |
| 6  | 一般社団法人川崎市観光協会              | 9名  | 7日間  | 22 | 公益財団法人 東京交響楽団    | 2名  | 10日間 |
| 7  | かわさき市民放送(株)                | 1名  | 5日間  | 23 | 東京JAPAN税理士法人     | 2名  | 9日間  |
| 8  | 川崎商工会議所                    | 2名  | 5日間  | 24 | トレンドマスター(株)      | 6名  | 10日間 |
| 9  | 川崎信用金庫                     | 10名 | 7日間  | 25 | (株)日の出製作所        | 1名  | 5日間  |
| 10 | 川崎鶴見臨港バス(株)                | 2名  | 5日間  | 26 | (株)横浜銀行          | 6名  | 5日間  |
| 11 | (有)川崎ホールディングス(川崎日航ホテル)     | 2名  | 10日間 | 27 | 米山ファッションビジネス専門学校 | 3名  | 6日間  |
| 12 | (株)ケイエスピー                  | 3名  | 7日間  | 28 | (株)ライフコーポレーション   | 2名  | 5日間  |
| 13 | (株)経理バンク                   | 2名  | 9日間  | 29 | (株)東横イン 川崎駅前市役所通 | 1名  | 10日間 |
| 14 | (株)互幸ワークス                  | 1名  | 4日間  | 30 | ミュージア川崎シンフォニーホール | 3名  | 7日間  |
| 15 | サイバーグリーンシステム(有)            | 1名  | 4日間  | 31 | (株)山根工務店         | 2名  | 7日間  |
| 16 | (有)佐野商店 セレモニアグループ (株)セレモニア | 2名  | 11日間 | 32 | 渡辺治建築都市設計事務所     | 1名  | 13日間 |
|    |                            |     |      |    | 合計               | 98名 |      |

## ■ 2. 実施概要(2)

- 第1回～第7回の推移



|      | 第1回 | 第2回 | 第3回 | 第4回 | 第5回 | 第6回 | 第7回 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 参加企業 | 12社 | 18社 | 19社 | 26社 | 30社 | 41社 | 41社 |
| 実習人数 | 25名 | 45名 | 62名 | 94名 | 91名 | 73名 | 98名 |

## ■ 4. アンケート結果【企業編①】

＜インターンシップへの参加目的＞複数回答可

|   | 項目                     | 参加目的・動機 |
|---|------------------------|---------|
| 1 | 地域貢献活動                 | 17      |
| 2 | 大学学生へのPR活動・広報活動の一環     | 6       |
| 3 | 社内・職場の活性化              | 8       |
| 4 | 学生の就業意識(目的・意向等)、考え方の把握 | 9       |
| 5 | 市内企業からの雇用・リクルート活動の一環   | 2       |
| 6 | 市内大学、学生との関係構築、相互発展     | 7       |
| 7 | 社員の意識向上・教育・スキルアップ      | 3       |

- ▶ 「地域貢献活動」としてインターンシップに協力している。
- ▶ 若い感性の吸収から今後の活動へ活かしていきたいため。
- ▶ 業務内容や役割について実習を通して具体的に学んでもらいたいため。
- ▶ 中小企業だからできる、知恵と工夫で様々な取り組みを見てもらいたかったため。



## ■ 4. アンケート結果【企業編②】

### <インターンシップを行うための取り組み>

- ▶ 担当者もしくは担当部署の決定。
- ▶ 実習前の事前ガイダンスによる、実習の注意点や事前準備の告知。
- ▶ インターン期間中における部署間の連携強化。
- ▶ 実習生向けに研修マニュアルの作成。
- ▶ 面接の際、やりたい事、学びたい事をヒアリングした上で実習プランを組んだ。
- ▶ 業務の全容を見れるように施設設備見学等、幅広いカリキュラムを組んだ。

### <選考について>

#### 受入企業側での選考を希望

- ▶ 明確な目的を持つ学生に実習に来てもらいたいため。
- ▶ 本人の意思確認と実習内容のギャップを埋めるため。
- ▶ 特殊な業種のため、専門的知識があるか確認したいため。



## ■ 4. アンケート結果【企業編③】

### < 学生の実習に対する取り組み姿勢について >

- ▶ 明確な目的意識をもっている学生は積極的に質問をしてくれた。
- ▶ 真面目で礼儀正しい学生が多かった。
- ▶ 無断欠勤、遅刻や連絡がない学生がいた。

### < 受入学生に求める資質・能力 >

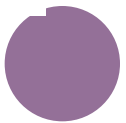
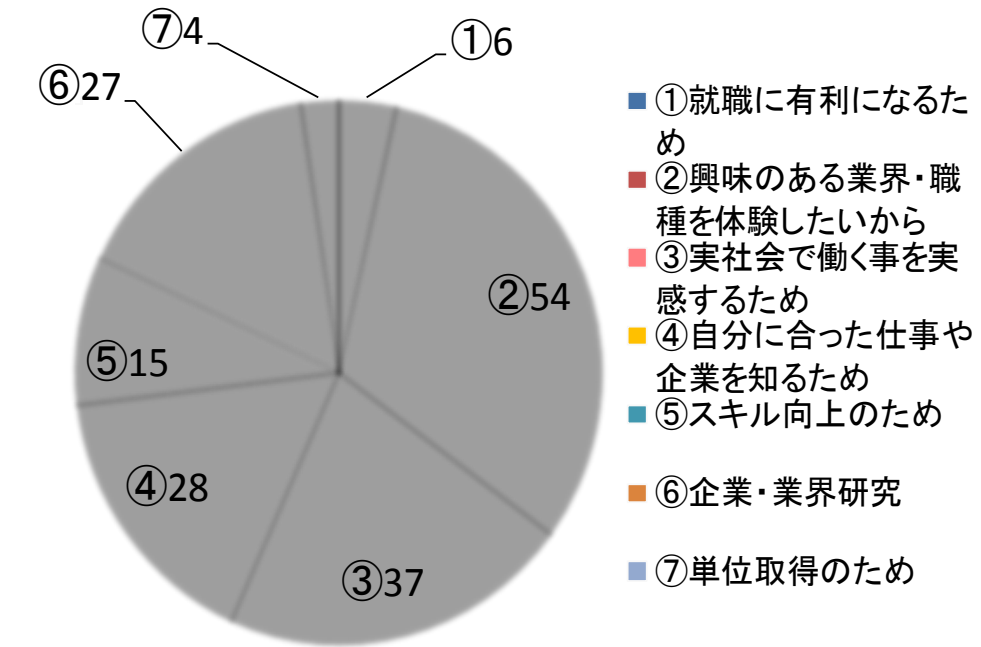
- ▶ 目的意識(インターンシップに参加する目的の明確化)
- ▶ 責任感(実習を成し遂げるという意思)
- ▶ 積極性(何かを得ようとする習得意識)
- ▶ 協調性等のコミュニケーション能力
- ▶ ビジネスマナー



## ■ 4. アンケート結果【学生編①】

＜インターンシップ参加理由＞ （回答者80名） 複数回答可

- ▶ 興味のある業種・職種の体験  
実社会で働くイメージ作りが  
半数を占める。
- ▶ 多くの学生が就職活動を  
前に、自己適性判断や  
企業研究のために参加する  
ケースも多い。

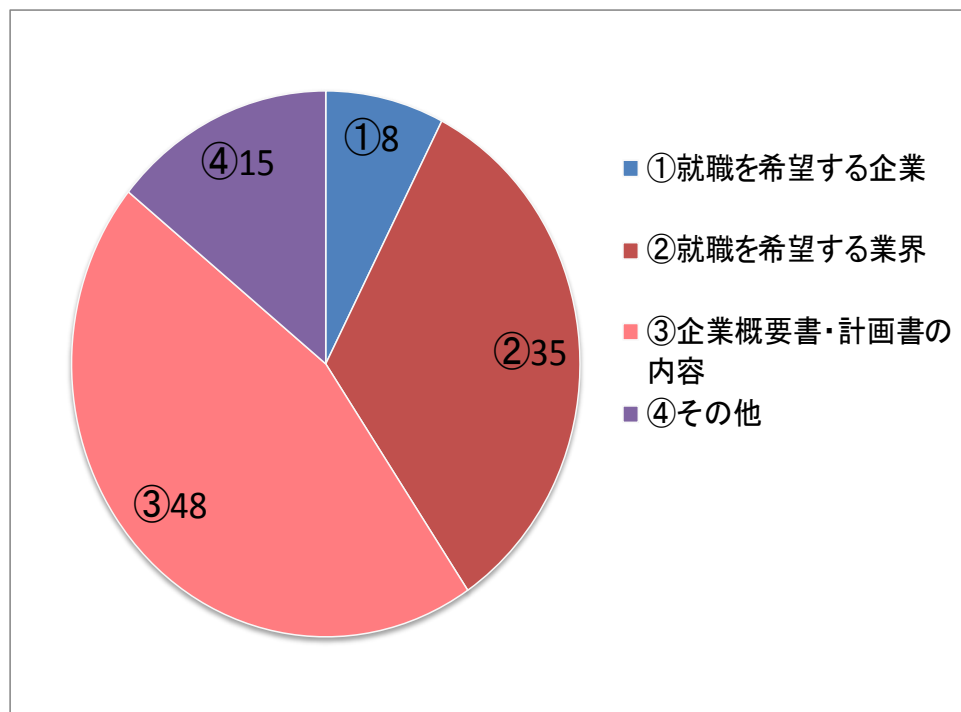




## ■ 4. アンケート結果【学生編②】

＜実習先企業を選択した理由＞ （回答者80名） 複数回答可

- ▶ 例年、就職を希望する企業・業界を実習先として希望する傾向が高かったが企業概要書・計画書を見て選ぶ件数が増加。
- ▶ 概要書・計画書の内容で興味のある作業に対し、志願する傾向がある。



## ■ 4. アンケート結果【学生編③】

＜実習で得たもの＞ (回答者80名) 複数回答可

|   |                     |    |
|---|---------------------|----|
| 1 | 今後の就職活動に対する意欲が高まった  | 24 |
| 2 | 会社や社会・業界への見識や知識が増えた | 62 |
| 3 | 他大学の学生と交流を持つ事が出来た   | 32 |
| 4 | 自分の適性や興味がわかった       | 28 |
| 5 | 社会に出る自信がついた         | 3  |
| 6 | 就職活動の職業選択の幅が広がった    | 24 |
| 7 | 単位が取得できた            | 14 |
| 8 | あまり効果を感じなかった        | 1  |
| 9 | その他                 | 4  |

- ▶ 働くイメージを作ることができ、就職活動への意欲が高まった。
- ▶ 業界事情や業務内容を勉強する事ができ、知識が広がった。
- ▶ 業界に持っていた、先入観がなくなった。
- ▶ 他大学の学生と交流を持つ事により、就職に対する考え方や情報を共有する事ができ良い刺激になった。
- ▶ 今まで意識した事のない業界で実習を行った事で、志望職種の幅が広がった。
- ▶ 自分でも気がつかない長所、短所に気づくことができた。
- ▶ 人前で話す自信がついた。



## ■ 4. アンケート結果【学生編④】

### <企業のイメージ変化>

(回答者80名) 複数回答可

|   |            |    |
|---|------------|----|
| 1 | イメージが良くなった | 59 |
| 2 | イメージが悪くなった | 1  |
| 3 | 変わらない      | 11 |
| 4 | その他        | 9  |

- ▶ 74%の学生が「イメージが良くなった」と答えた。
- ▶ 「良くなった」を選んだ学生の意見は、
  - ・社内の雰囲気や社員の対応が良かった
  - ・マイナスイメージからプラスイメージに変化した。
- ▶ 「悪くなった」を選んだ学生の意見は、
  - ・実際の業務を知り、悪くなったというよりイメージが変わった。
- ▶ 「変わらない」を選んだ学生の意見は、
  - ・就職志望している企業のためイメージは変わらず。

### <進路選択への影響>

(回答者80名) 複数回答可

|   |       |    |
|---|-------|----|
| 1 | 変化した  | 36 |
| 2 | 変化しない | 28 |
| 3 | わからない | 16 |

- ▶ 「変化した」を選んだ学生の意見は、
  - ・実習先と同じ業界に就職する事を考えるようになった。
  - ・進路について考え直すきっかけとなった。
  - ・他の業界にも視野を広げようと思うようになった。
- ▶ 「変化しない」を選んだ学生の意見は、
  - ・もともと志望業種であったため。
- ▶ 「わからない」を選んだ学生の意見は、
  - ・自分の行きたい業界がはっきりしていない。

